

記者発表資料  
令和5年8月29日  
(担当) 交通局業務課  
和泉  
(内線) 750-2302  
(直通) 712-8316

## 急ブレーキによる車内転倒事故の発生について

本日8月29日(火)、運行中の市営バスが急ブレーキをかけたことにより、乗客が車内で転倒する事故が発生しました。負傷をされた方ならびにご家族に心よりおわび申し上げます。

1 発生日時 8月29日(火) 8時9分頃

2 発生場所 若林区舟丁64番13号先(丁字路交差点)

### 3 経過・原因

7時45分沖野発、若林小・愛宕橋駅経由交通局東北大学病院前行の市営バス(霞の目営業所所属)が現場交差点を直進しようと、進行方向正面信号が黄色信号から赤信号に変わるタイミングで交差点に進入。交差点出口付近で歩行者信号が青信号になり、横断歩道を渡ろうとした自転車との衝突を回避するため急ブレーキをかけた。その動揺により車内のお客さまが転倒、5名が負傷したものの。(現在警察で調査中)

4 乗務員 宮城交通株式会社 正社員(54歳・男性) 勤続8年  
※霞の目営業所は運行管理を宮城交通株式会社に委託

6 負傷者 5名

※5名とも救急搬送されたが、打撲等の軽傷で治療を終え、すでに帰宅している

#### 【負傷された方の内訳】

- ① 70代女性 頭部打撲
- ② 50代女性 左胸部打撲および頸椎捻挫
- ③ 50代女性 背部打撲
- ④ 70代女性 左上腕部および背部打撲
- ⑤ 50代女性 異常なし

### 7 再発防止に向けた取り組み

業務委託先に安全運行の徹底について強く申し入れるとともに、全5営業所2出張所において、法令を遵守のうえ交差点に進入する際は信号の変わるタイミングを十分に予測したうえで進入することや、歩行者や自転車の動向について特に注意する等、安全確認の再徹底を行う。